

NHK同時配信実験「試験的提供B」 利用状況速報値についてNHKに聞く

NHKが昨年10月30日（月）から11月26日（日）までの4週間をかけて行った同時配信実験「試験的提供B」の利用状況（速報値）が公開（12月12日）された。そこで、この利用状況速報値を紹介するとともに、NHKに送った質問のメールによる回答を掲載する。また、この取り組みと関連する「放送を巡る諸課題検討会」の議論などについて、メディアコンサルタントの境治氏に「NHK同時配信の議論とAbemaTVの視聴数問題」をテーマに寄稿してもらった。（編集部）

—— 同時配信に加え、見逃し配信、早戻し配信の二つを加えた考えについて。

NHK 見逃し配信は、昨年度も「試験的提供B」と同時に実施しました。早戻し配信は、ハイブリッドキャストによる配信で実施したことはあ

りますが、試験的提供の一部として実施したのは今回が初めてです。ネット配信の場合、同時配信に加えて早戻しや見逃し配信も容易に実施できることが技術的特徴の一つですので、今回は見逃しと早戻し配信を含む配信シ

ステムの開発と運用の検証を行いました。

NHKとしては、常時同時配信を実施する場合は、見逃し配信についてNODとの関係を整理した上で、試験的提供の結果や、他局のサービスなど市場への影響なども踏まえて、一

実験の概要	
実施期間	平成 29 年 10 月 30 日（月）～ 11 月 26 日（日）4 週間
提供内容	<ul style="list-style-type: none"> ・総合テレビ・Eテレ ・同時配信・見逃し配信（同時配信後から1週間視聴可能） ・早戻し配信（同時配信中の番組を最初に戻って視聴可能） ・午前5時から翌午前1時までの1日20時間以内（見逃し配信は24時間） ・東京・神奈川・埼玉・千葉で放送している番組を配信（地域向け調査では、地域放送番組について、大阪局と静岡局の番組を、それぞれの地域に限定して配信）
調査相手 (テレビ非保有者を含む)	<p>計：8,007 人</p> <ul style="list-style-type: none"> <一般向け調査：5,400 人> <ul style="list-style-type: none"> ・全国の16歳～69歳男女 <地域向け調査：2,500 人> <ul style="list-style-type: none"> (近畿：2,000 人 / 静岡：500 人) ・上記の地域に居住している20歳～69歳男女 <若者調査：107 人>ケーススタディ <ul style="list-style-type: none"> ・関東の15歳～25歳男女 <p>NHKの同時配信実験であることを示して調査相手を募集</p> <p>若者に利用を依頼</p>

一般向け調査 結果の概要（速報値）

- ▼各日の利用率は20%前後で推移しており、継続的な利用があった
- ▼累計の利用率はサービス全体で59.5%
(同時配信 59.0% 見逃し配信 53.9% 早戻し配信 20.1%)

配信実施の割合（速報値）

- ▼総合 85.4% Eテレ 81.9%
- ▼(地域放送番組の配信) 大阪局 94.5% 静岡局 94.3%